

事業所名	株式会社 神崎高級工機製作所
------	----------------

## 1 大気汚染防止に係る項目

報告事項	単位	H30	R1	R2	R3
建築物の損傷や劣化等 を発見した場合における 石綿含有建材の管理	発見	-	-	-	-
	含有なし	-	-	-	-
	撤去	-	-	-	-
	固化・閉込	-	-	-	-
特定悪臭物質を含む 製品の	経過観察	-	-	-	-
	使用 代替可能	-	-	-	-

## 2 水質汚濁防止に係る項目

報告事項	単位	H30	R1	R2	R3
漏えい等水質事故対応訓練	回	8	7	4	7
有害物質使用特定施設の点検	回	-	-	-	-
有害物質貯蔵指定施設の点検	回	-	-	-	-
下水道法による 規制値の順守	水素イオン濃度 規制値：5.7～8.7	○	○	○	○
	生物化学的酸素要求量 (BOD) 規制値300mg/ℓ以下	○	○	○	○
	浮遊物質 (SS) 規制値300mg/ℓ以下	○	○	○	○
	N-H抽出物質 規制値35mg/ℓ以下	○	○	○	○
水素イオン濃度 規制値：5.7～8.7	最大	7.7	7.7	7.45	7.9
	平均	6.6	6.8	6.81	7
生物化学的酸素要求 量 (BOD)	最大	240	170	135	190
	平均	86.5	51.73	55.96	76
浮遊物質 (SS)	最大	28.0	13.0	5.6	22.0
	平均	36.5	80	79	32
規制値300mg/ℓ以下	最大	11.5	20.84	25.35	14
	平均	2.0	5.0	7.8	2.0
N-H抽出物質 規制値35mg/ℓ以下	最大	7.7	10.5	9.55	8.9
	平均	3.2	3.86	5.865	3.2
	最小	1.0	1.0	2.4	1.5

## 3 自動車公害防止に係る項目

報告事項	単位	H30	R1	R2	R3
エコドライブ講習参加者	人	-	-	-	-
国道43号通行ルールに係る啓発の実施	-	-	-	-	-
報告対象年度における啓発の取組内容	-	アイドリングストップ活動の実施			
環境ロードプライシングの実施の可否	-	否	否	否	否
環境ロードプライシングの実施率	%	0	0	0	0

## 4 地球温暖化対策に係る項目

報告事項	単位	H30	R1	R2	R3
蛍光灯からLED化	台	93	77	0	0
	t-CO <sub>2</sub> /kwh	▲ 58.6	▲ 24.4	0.0	0
蛍光灯からLED化	台	191	202	185	0
	t-CO <sub>2</sub> /kwh	▲ 2.7	▲ 1.4	▲ 1.5	▲ 1.1 (kwh/年)

## 5 産業廃棄物対策に係る項目

報告事項	単位	H30	R1	R2	R3
再資源化率 (マテリアルリサイクルのみ)	%	-	-	-	-
再資源化率 (サーマルリサイクル含む)	%	-	-	-	-
廃棄物の減量に係る具体的な取り組み	-	廃油の有価物化	廃油の有価物化	廃油の有価物化	廃油の有価物化
産業廃棄物排出量	t	539.4	550.7	319.8	499.5